

三珠中学校
学校便り

礎 ishizue

令和6年3月25日
文：校長 丹沢伸也

3月22日、修了式が行われ、令和5年度の学校生活が終わりました。この1年は、コロナウイルスの5類への移行から、様々な行事、活動が実施でき、卒業生をリーダーに全校生徒みんなで取り組み、コロナ禍前の学校生活に戻りつつある実り多い1年でした。

修了式実施 実り多い1年が終了



3月22日、修了式が行われ校長の話に続き1、2年代表者に修了証書が手渡されました。そして各学年と生徒会の代表者が3学期の振り返りと、1年間を振り返り、頑張ったこと、課題などを踏まえ、新年度に向けての決意を發表しました。

校長からは、「本気になって取り組めば、何かが始まるのには叶う」と、何かを始めるのに遅すぎるという言葉はなし「という2つの話をしました。大きすぎる目標は無理かもしれませんが、手の届く範囲の目標なら本気で取り組みたいというのことは実現できる、というのが自分の経験から感じた考えです。

また、何かをやりたい、変えたい、と思ったら、いつでもそれがスタートラインです。遅すぎると言うことはありません。よかったら、こんな言葉を参考に、新年度一人一人が大きく成長することを期待します。

3年生を送る会 新執行部が活躍



3月6日（水）生徒会行事の3年生を送る会を実施しました。ドッジボールやO×クイズで一時楽しんだ後1、2年生から3年生へ感謝をこめてプレゼントが贈られました。休憩をはさんで、3年間を振り返るスライドを見て懐かしい写真にみんな歓声をあげていました。最後に1、2年生から感謝を込めた応援のメールが送られました。

1、2年生ががんばってくれたおかげで、5日後卒業式を控える3年生にとって、卒業に向け気持ちを高めることができる良い会になったと思います。新執行部の皆さん、そして1、2年生の皆さんお疲れ様でした。来年の学校も安心して任せられる、そんな思いを持ってました。

会の終了後、サブライズで3月末に退職する校長、教頭2人のために、全校生徒で激励の会を行ってくれました。生徒会長、そして学年代表からねぎらいの言葉が二人に送られ、プレゼントが渡されました。最後に全員で撮った記念写真が左の写真です。こんな生徒達の温かい心を本当に嬉しく思います。ありがとうございます。



1、2年PTA 授業に保護者も参加

3月13日（水）に1、2年生の授業参観とPTA学年部会を行いました。授業の内容は、1年生は来年度5月に実施する県内巡りの調べ学習の成果として、県内の見学施設を中心に生徒が調べた内容を、タブレットを使ってモニターに映し出しながら説明をする発表を行いました。生徒は事前の取組でプレゼンの準備や練習を大変頑張ったので、その



成果が発表に表れていました。発表の後、見学地に関わったクイズを職員が出題しました。「カフト」というクイズアプリを使うとスマホを操作して誰でも参加できるので、保護者にも参加してもらいスマホを操作しながら生徒と一緒にクイズに参加し、大変盛り上がりがあったように、保護者も楽しみながら授業に参加できたようでした。

「玄関ホールの柱時計に後を託して・・・」

三珠中の玄関を入ったすぐ左に置き時計があります。下に「昭和53年度卒業生」とありますが、その一人が私（校長）です。18年前初老を迎えました。慣例で、上野、大塚それぞれの小学校に記品を贈りましたが、当時たまたま私が三珠中に勤務していたことから、三珠中にも記念品をもらえないか、と無理を言うをお願いし贈ってもらったものです。



定時に時計の音が時間を教えてくれ、自分達の贈ったものが、今も役立っていることを嬉しく思っていました。

当時の同級生の数は64人。この2月に還暦の祝いを行い、半分を超える仲間が集まり旧交を温めました。その時、この柱時計の紹介をすると、自分達の記念品が、今でも三珠中で使われていることを知り、とても喜んでいました。私は、この3月で三珠中を離れますが、この柱時計が自分に代わって、いつまでも、愛着ある大好きな三珠中を見守ってくれることを願っています。

2年生も同様に、4月に行う修学旅行の事前学習の発表活動として、2日目のタクシーによる自主見学で訪れる予定の史跡や寺、神社等を、グループ毎タブレットのスクリーン機能を使ってモニターに映し出し発表を行いました。発表の後は、各グループへ保護者に入ってもらい、自分達が中学生だった頃の修学旅行の様子や、京都のお勧めの見学場所等を紹介してもらいました。グループ毎生徒と保護者が話し合いをしながら交流し、こちらも楽しい一時が過ごせたようでした。授業参観の後は、学校の様子や来年度の行事等についての話し合いや、新年度の役員決めを行いました。1年間ご理解ご協力頂いたことに感謝すると共に、来年度も、よろしくお願致します。

人事異動発表 6名が離任します

本日、職員の人事異動が発表され、左の6名の職員が離任しそれぞれの学校に異動、退職することとなりました。お知らせするとともに、これまでご支援いただいたことに感謝を申し上げます。

- 校長 丹沢 伸也
- 教頭 岩井ゆかり
- 教諭 市川南中学校へ
- 教諭 伊藤 正人
- 講師 退職 村松 真理
- 講師 退職 板垣富士代
- ALT ユミ・タカギ
- シニヤヤー 上野小・大塚小他へ

3年間で、学時代を過ごしたこの三珠中で、足掛け十三年勤務できたことは本当に幸せです。そして、校長の職を、この三珠中学校で終えることが出来ることに感謝の思いです。生徒、保護者、職員に感謝するとともに、ますます三珠中が発展することを願っています。

丹沢伸也

素直で個性輝く生徒たち、いつも温かな心で支えてくれた保護者のみなさんと過ごした日々はかけがえない私の宝です。伝統ある三珠中学校の新たな文化の創造に、みなさんと関わられたことはこの上ない「幸せ」です。三珠中学校は私にとって第二のふるさとです。感動の日々を本当にありがとうございました。

岩井ゆかり

三珠での三年間は楽しく思い出深いものになりました。ほっこりとした雰囲気は何よりでした。多くの皆さんとの出会いを感謝しています。ありがとうございます。

伊藤 正人

十年ひと昔と申しますが、十一年間お世話になりました。母校で後輩を指導する幸せを味わうことができました。ありがとうございます。

村松真理

笑顔で温かく迎えてくれた生徒の皆さん、先生方、保護者の皆様、本当にありがとうございました。心から感謝しています。

板垣 富士代

三珠中を離れることをとてもさみしく思います。2年前三珠中に来た時、不安でいっぱいでしたが、温かく迎えてくれました。助けてくれたこと、そして良い思い出に感謝でいっぱいです。

ユミ・タカギ